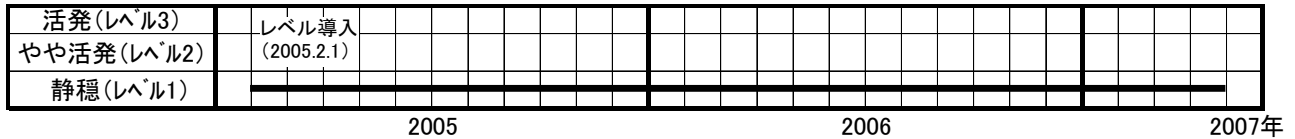


吾妻山

○ 火山活動評価：静穏な状況（レベル１）

地震活動、噴煙活動は低調な状態で、地殻変動に特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過しています。

現在の火山活動度レベルは1です。2005年2月1日の導入以降、レベル1が継続しています。



## ○ 概況

・噴煙など表面現象の状況（図2）

遠望観測（監視カメラ：大穴火口の東北東約14km）では、大穴火口（一切経山南側山腹）の噴気の高さは50m以下で低調な状態が続いています。

・地震や微動の発生状況（図3）

火山性地震の月合計回数は16回（3月40回）と少なくなりました。

火山性微動は観測されませんでした。

・地殻変動の状況（図4～5）

山体周辺で行っている GPS 連続観測では、火山活動によると考えられる変化は観測されませんでした。

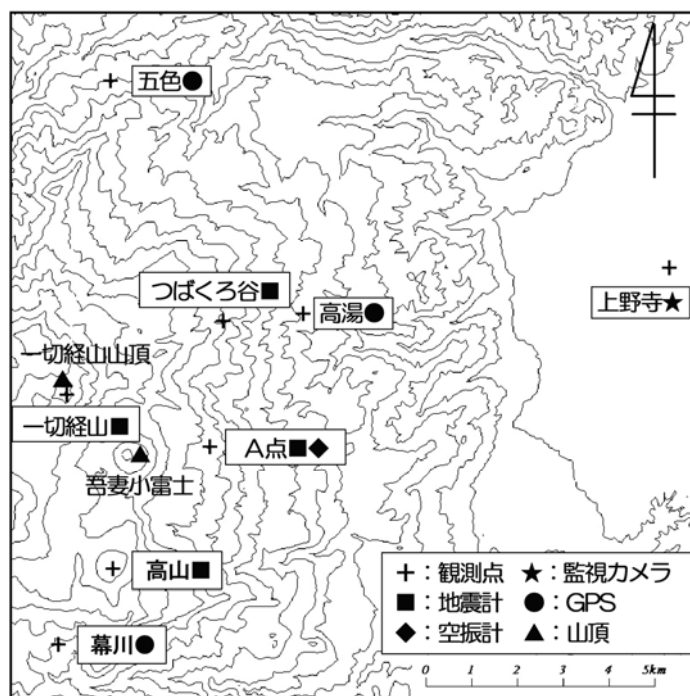


図1 吾妻山 観測点配置図

本資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の「数値地図 50mメッシュ (標高)」を使用しています。(承認番号 平 17 総使、第 503 号)

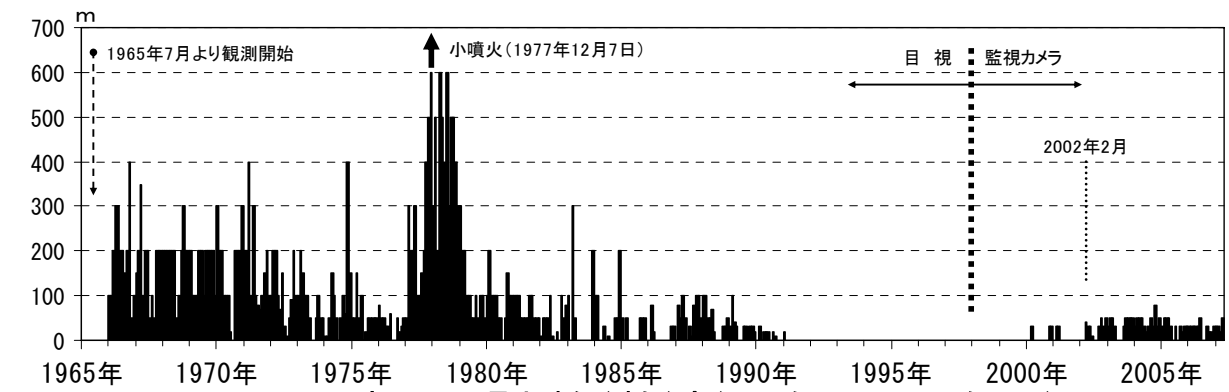


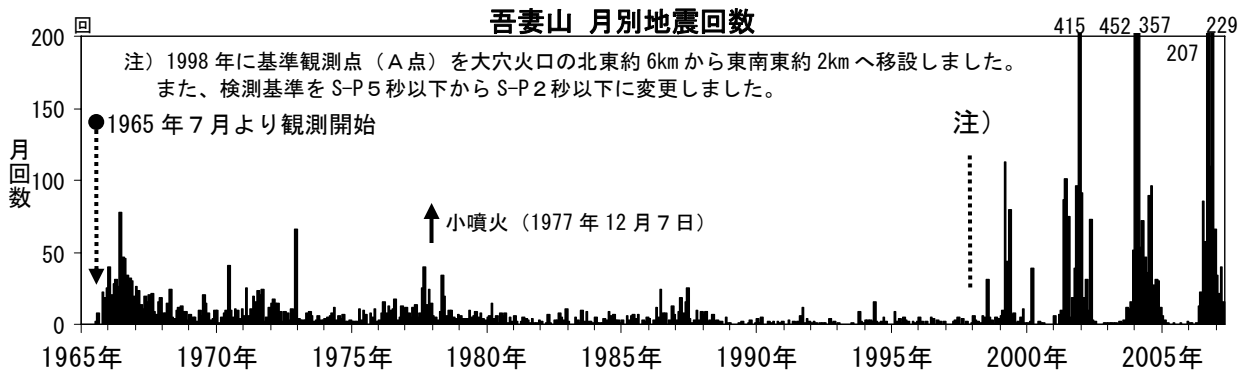
図2 吾妻山 月別最大噴気(噴煙)高(1965年7月～2007年4月)

1998年以前は福島地方気象台（大穴火口の東北東約20km）からの目視観測です。

1998年から監視カメラ（大穴火口の東北東約14km）による観測です。

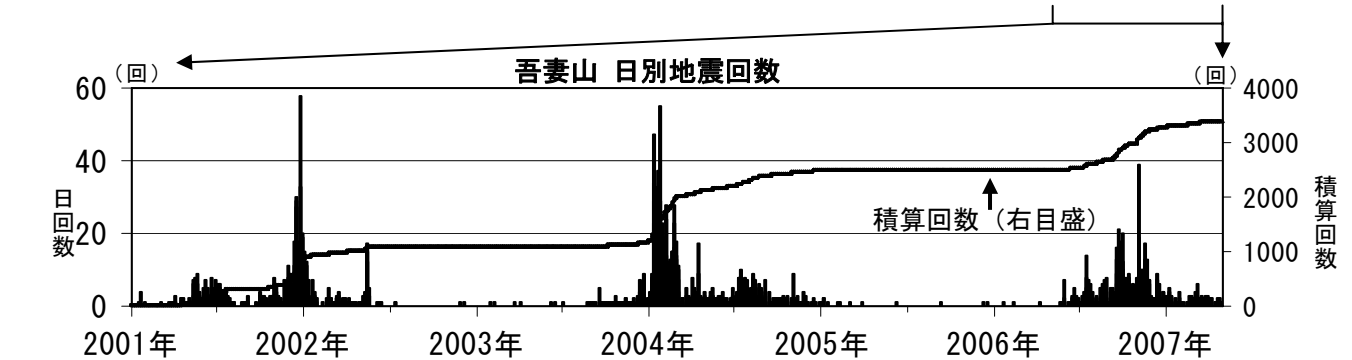
2002年2月以前は定時(09時, 15時)及び随時観測による高さです。

2002年2月以後は全ての時間を収録データから観測した高さです。



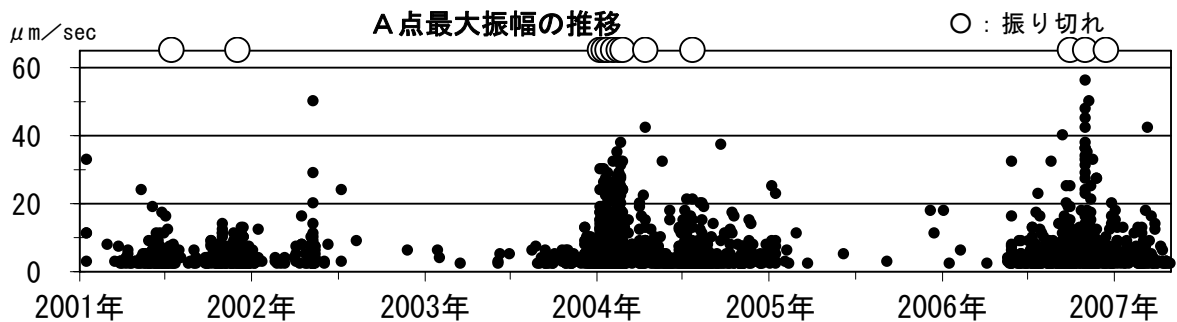
吾妻山 月別地震回数

注) 1998年に基準観測点（A点）を大穴火口の北東約6kmから東南東約2kmへ移設しました。  
また、検測基準をS-P5秒以下からS-P2秒以下に変更しました。



吾妻山 日別地震回数

積算回数（右目盛）



A点最大振幅の推移

○ : 振り切れ



吾妻山 日別微動回数

図3 吾妻山の地震回数および微動回数

月別地震回数（1965年7月～2007年4月）

日別地震回数・A点最大振幅の推移・日別微動回数（2001年1月～2007年4月）

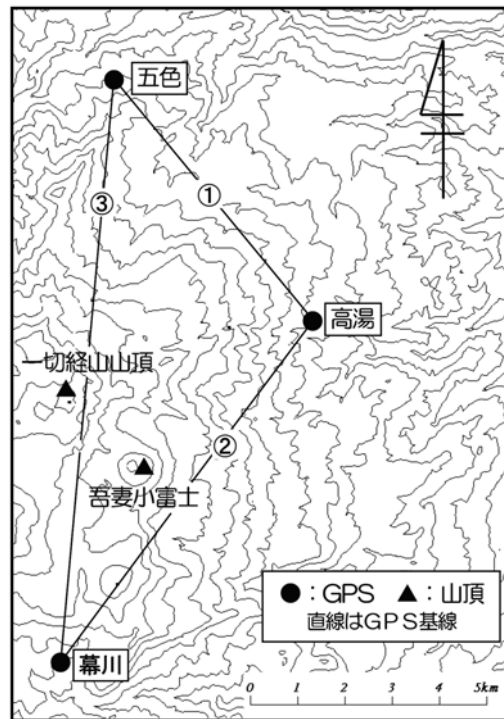


図 4 吾妻山 GPS 観測点配置図

GPS 基線①～③は図 5 の①～③に対応しています。

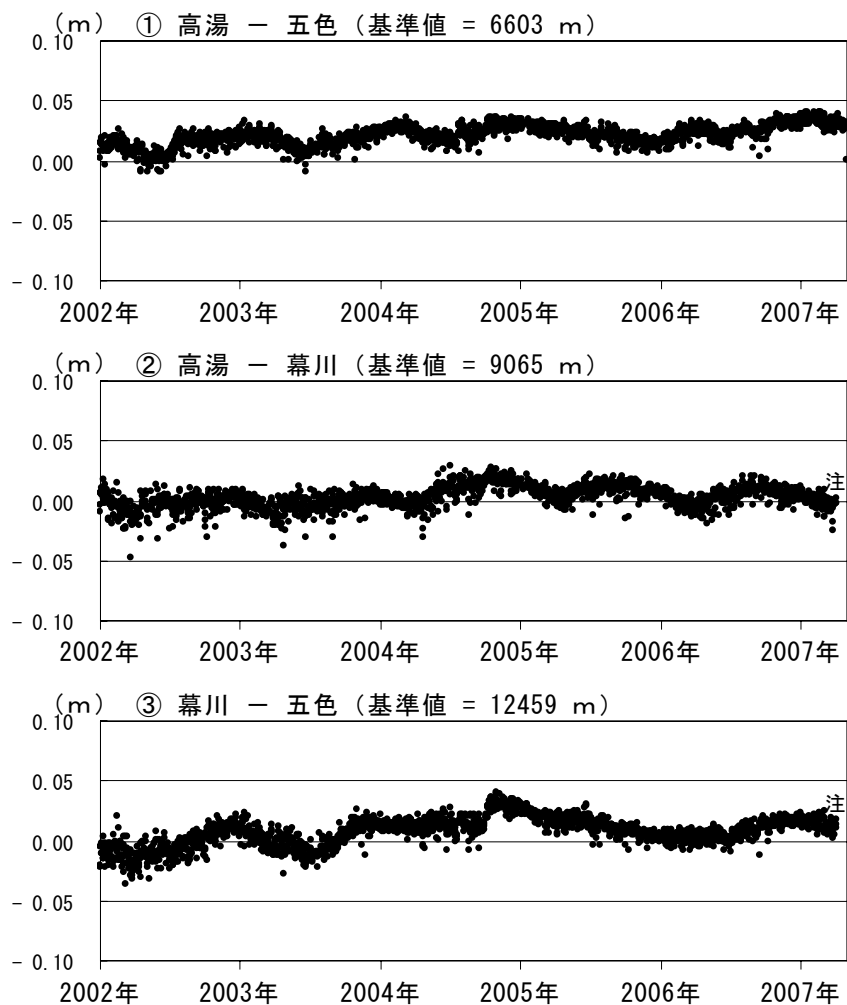


図 5 吾妻山 GPS 基線長変化図（2002 年 1 月～2007 年 4 月）

①～③は図 4 の GPS 基線①～③に対応しています。

注）幕川観測点障害のため、②、③の一部に欠測があります。